

問

答

若年層の選挙参画を推進するため、選挙従事者を大学生や高校生まで広げる考えはないか。

今回の県議選では、大学生や高校生から選挙用務に携わっていただいております。今後若年層の選挙への関心を高める取り組みを進めていく。



河川の浚せつ工事について

問

答

不動川の東町から下川原の鉄砲橋区間における石の堆積状況や、旧福士川の鉄砲地区周辺における草木の繁茂状況は通水を阻害し、災害を招きやすいことから早急に対策を講ずるべきでは。

不動川においては昨年度、最下流部から上流側へ約200メートルの区間について浚せつ工事を行っており、今年度も渇水期に工事を実施する。

旧福士川の高速道路高架下付近の除草につ

いては、昨年度の大雨による土砂等の堆積を確認したため、早急に実施する。

コモッセホールの活かし方について

問

答

有名アーティストの興行は外貨と鹿角ファンの獲得につながることから、コモッセを活用し、さらなる誘致に力を入れるべきではないか。

コモッセは優れた舞台装置や音響設備を有し、質の高い芸術鑑賞の機会を提供できると考えている。知名度の高いアーティストの興行は、地域にとって様々な恩恵が期待されることから、選択肢の幅を広げながら、市民満足度を一層高められるよう取り組む。

質問した項目

■ライザップとの連携協定について ■若年層の選挙参画と啓発について ■防災の治水について ■スポ少の活動と中学校部活動の地域移行について ■地域おこし協力隊の活かし方について ■地域活性について ■シティープロモーションについて ■鹿角行政について



録画配信はこちらから

金澤 大輔 議員（鹿真会・公明）

質問時間 45分

黒澤 一夫 議員（鹿山会）

質問時間 30分

問

答

土砂災害警戒区域の住民に対し、防災意識啓発のため、どのような取り組みを行っているか。

令和4年3月に鹿角市総合防災マップを改訂し、全戸配布しているほか、広報や出前講座を通じて、大雨時の早期避難などを呼びかけている。



土砂災害警戒区域等に指定されている場所や、その周辺地域の安全確保対策について

問

答

指定区域ではどのような防災対策を講じているのか。

市内の土砂災害警戒区域は298カ所が指定され、そのうち233カ所が特別警戒区域となっている。

防災対策は主に県が主体で実施しており、のり面保護施設や砂防堰堤の設置などの対策工事のほか、土砂災害防止法に基づく開発制限などを行っている。

各種選挙における市民参加と投票率向上のための取り組みについて

問

答

市では災害発生の際、危険度が高まった際、早めの避難に向けた周知に努めている。

選挙の投票所数を減らした後の投票率の低下が著しいが、この状況をどう捉えているか。

4月の秋田県議会議員一般選挙における投票率は、前回と比較して約9ポイントの減少となり、大きく低下したことを重く受け止めている。

今後に向け、昨年度策定した鹿角市投票率等向上推進計画にのっとり、投票環境の向上に取り組んでいる。



録画配信はこちらから